

お年寄りから子どもまでが安心して快適に暮らせる 住みよいまちづくり



長吉東部地区は、大阪市平野区の東南部に位置する面積約45ヘクタールの地

区ですが、近年、宅地のスプロール化や住工の混在化が進み、無秩序な市街地が形成されつつありました。また一方では、農地や空き地も比較的多く残されており、地区の活性化を促すためにも土地の有効利用が重要となっていました。

そこで、快適で良好な「まち」を実現するため、平成5年度より土地区画整理事業を施行し、道路・公園などの公共施設の整備および宅地の利用増進を図っています。

また、シンボル的な施設として、公園と一体化した「大阪市立クラフトパーク」を誘致することにより、お年寄りから子どもまでが安心して快適に暮らせる文化的魅力に富む「まちづくり」をすすめています。

大阪市立クラフトパーク（平成11年10月オープン）
ものづくり（クラフト）へのニーズの高まりに応え、新しい文化創造の場所として提供されています。

事業のあゆみ

昭和63年～平成4年	区画整理調査
平成5年3月19日	都市計画決定
平成5年12月9日	事業計画決定
平成6年4月1日	施行規程の公布
平成6年7月12日	土地区画整理審議会の発足
平成8年3月29日	仮換地指定通知書の発送
平成8年6月1日	仮換地指定の効力発生
平成9年8月11日	地区計画の決定（同時に用途地域の変更）
平成9年12月26日	「ふるさとの顔づくりモデル土地区画整理事業」の地区指定

